



庵主 松田清幸の しあわせ相談

野々市中学校前（野々市町三納）「高野山長幸寺」の庵主・松田清幸（せいこう）師が、読者の悩みに対して、心ほくれるアドバイスをおこないます。 電話：076(248)4441

<http://www.siawase-deai.com>

今回の相談／息子は中学校から大学までサッカーに没頭していました。「たまには卒業後の人生のことも考えて！」と注意してきましたが、「親にはサッカーの大切さが分からないだろう」と言い張るだけ。そして就職に失敗。今はアルバイト生活です。何のために大学まで出させたのかと、落胆する毎日です。（野々市町・四六歳）

息子さんは学校時代、一貫してサッカーに没頭されたとのことですが、情熱を持って一つのことに打ち込んだ充実感は大きいはずですよ。

クラブ活動を通じて人間関係の大切さや、目標

人生は「長い帯」のように

の達成感、充実感など、大事なことをたくさん学ばれたことでしょうか。人生とは「長い帯」のようなものだと思います。

一生懸命打ち込む時間を持ってたことは、後で何事にも替え難い貴重なものになると私は信じますよ。

す。昔の流行歌の一節に「青春時代は、あとでしみじみ思うもの」というのがあります。私自身も、その通りだと思えます。今の世の中は、大学を卒業しても就職難だと聞いています。息子さんを責めず、親が前向きで明るい気持ちに切り替えることです。「まだ若い。経験が薬になる」と割り切りましょう。

松田清幸師への相談を募集しています

“平成のかけこみ寺”の松田清幸師が、みなさんからの相談に丁寧にアドバイスしますよ。相談内容、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、ハガキか封書でお送りください。〒920 8588（所番地不要）北國新聞社「えるず・のーしあわせ相談」係まで。